

文部科学大臣 萩生田光一 様
内閣府特命担当大臣 衛藤 晟一 様
厚生労働大臣 加藤 勝信 様

「幼稚園類似施設」を幼児教育・保育の無償化の対象に含めること等を求める

要望書

立憲民主党は、すべての子どもたちが等しく幼児教育・保育を受けることができるよう、「子ども・子育て支援法一部改正案」の審査にあたり、待機児童の解消と多様な育ちを保障する、「幼稚園類似施設」を無償化の対象に含めるなどの修正案を出しましたが、与党等の否決により成立しませんでした。

そのため、入園できない待機児童の保護者からの落胆の声や、無償化の対象外となった「幼稚園類似施設」に通う保護者や事業者からの混乱や不安の声などが聞こえています。

立憲民主党は、以下の点について、政府に強く要望します。

- 一、速やかに「幼稚園類似施設」も無償化の対象に含めること。
- 二、一が実現するまでの間、無償化と同等の支援を「幼稚園類似施設」対して行うこと。
- 三、子どもたちの命と安全を守るために、抜本的な保育士の処遇改善などを行い、保育の質の確保に努めること。
- 四、希望するすべての子どもたちが入園できるよう、速やかに待機児童の解消を行うこと。

2019年10月2日

立憲民主党 政務調査会長 逢坂誠二